

令和3年度（2021年度）入試

| | |
|-------|--|
| 試験区分 | 一般選抜 後期日程 |
| 学部学科 | 看護学部 看護学科 |
| 教科科目等 | 小論文 |
| 出題の意図 | <p>看護学部は、募集要項等に公表している「看護学部アドミッションポリシー」への受験生の適合性を把握することを目的に、入試科目に小論文試験を設定している。</p> <p>本年度の一般選抜後期日程の小論文では、「看護学部アドミッションポリシー」の中でも、「人を尊重し、よりよい人間関係を築こうとする人」「客観的・論理的思考ができ、自分の考えや感じ方をわかりやすく表現できる人」「主体的な学習態度と基礎学力が身についている人」「人間や社会に強い関心がある人」の4つの観点に着眼し、これらの観点から受験生の看護学部生としてのふさわしさを評価することを目指し、問題を設計した。</p> <p>具体的には思考の材料として、人の生涯の豊かさに関連した文章（「老いの才覚」曾野綾子著、KKベストセラーズより抜粋）を提示し、この材料を糸口に、受験生自身が考える「生涯の豊かさ」について、論述することを求めた。</p> <p>出題では、設問の主眼を読み解き、文章を論理的に構成・展開できるかどうかにより、受験生が「客観的・論理的思考ができ、自分の考えや感じ方をわかりやすく表現できる」か、及び「主体的な学習態度と基礎学力が身についている」か、の把握を目指した。また、論述された文章での、思考材料と自己の考えの対比の在り方、及び、その内容から、受験生の「人を尊重し、よりよい人間関係を築こうとする」力と、「人間や社会に強い関心がある」人物であるか、を確認した。</p> <p>なお、解答時間は60分、論述文字数は800字以内とした。</p> |